

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>  
22・3・13(日)  
南NEWS no 116

## 南5年生招待準優勝！！



3月12日(土)  
文化大G  
優勝は3戦全勝の白百合で、あとの3チームは1勝2敗の勝ち点3の3すくみになりました。

得失点差で+2の南が準優勝になりました。最終戦の愛宕に5-0で完勝して準優勝を勝ち取りました。5年生は課題がたくさんあります。それを克服していけば素晴らしいチームになります。個々の課題を解決するために自主練にも取り組んでほしいです。パスワークで崩して得点を上げるためのコレクティブな攻めの指導もしていきます。とてもいいチームになりますよ！！



### V S 愛宕戦

言って、インサイドレーンをハーフスペースと言う)をドリブル突破したコウヨウ君がクロスを上げて、ショウマ君が合わせて2点目！8分。ゴール前混戦からコウヨウ君が押し込み3点目！11分、右ヴァイタルエリアからユヅキ君のフリーキック。跳ね返りをショウマ君がシュート！4点目！！14分、コウヨウ君、高速ドリブルで右ハーフスペースを突破！上げたクロスを手前が胸トラップから右足ボレーシュート！ゴール右サイドネットに突き刺さるファインゴール！！5点目！！5-0の完勝！！



### 南の攻めが続く

10		組み合わせ				勝ち点	得失点差	総得点	順位
		大和田	白百合	南八王子					
愛宕	0-2-1	●1-8	●0-5	3	-11	3	4		
大和田	●1-2	●0-2	●02-1	3	-2	3	3		
白百合	●0-1	○2-0	●04-1	9	12	14	1		
南八王子	○5-0	●1-2	●1-4	3	1	7	2		

  

試合日程		審判(2審判)	
①	9:00 愛宕 2 vs 1 大和田	南八王子	白百合
②	9:40 白百合 4 vs 1 南八王子	愛宕	大和田
③	10:30 愛宕 1 vs 8 白百合	大和田	南八王子
④	11:10 大和田 2 vs 1 南八王子	白百合	愛宕
⑤	12:00 愛宕 0 vs 5 南八王子	大和田	白百合
⑥	12:40 大和田 0 vs 2 白百合	南八王子	愛宕
13:20 表彰			



### v s 白百合戦

14分アタッキングサード右からユウセイ君が2人をかわしてドリブルシュート！左ポストに当たってゴールイン！1点を返す！！

コーナーキックの守り、クロスをシャットアウトするシールオフが課題です。パス&ムーブ、プレスバック・アーリーヒットの徹底も重要課題です。

### ○南八王子1-2大和田 前半0-2

得点 ショウマ君

前半5分、ディフェンシブサード左からミドルをフリーで撃たれ、失点！8分、右からのクロスに合わされて失点。クロスに対して逆サイドのDFが同一視(同じ一つの視野に逆サイドのボールと自分のマークの相手を入れる：グッドボディシェイプ：良い体の向き)ができず、ボールウォッチャーになってマークが外れ、フリーでシュートを撃たれたのです。

後半11分、ユヅキ君の右コーナーキックをショウマ君が左足インサイドボレーで合わせ、1点を返しました。



### V S 大和田戦

### ○南八王子5-0愛宕 前半1-0

得点 ユウセイ君 ショウマ君2

コウヨウ君 ヒデオ君

前半7分、ユウセイ君ペナ右からドリブルシュート！先制！！

後半立ち上がり、ハーフスペース(ピッチを縦に5等分し、外側をアウトサイドドレーン、その一つ内側をインサイドレーン、真ん中をセンターレーンと

### 写真は猪股さん THANKS

ポゼッションで相手を片側に寄せたおいて、逆サイドで意図的に孤立しているウイングにサイドチェンジして、そこから1対1突破を仕掛ける。そこでDFを抜き去れば、その後はそのままシュートを狙うなり、マイナスのクロスを中心に送り込むなり、最終ラインの裏にスルーパスを通すなり、状況に応じたフィニッシャの形を創りだせる。……



矢上は“チームの全員がDF網をドリブル突破できる力を持つことが理想的”と思っていますが、グアルディオラも「全員がドリブル突破できる技術を持っているのが理想的だ」と言っています。

5年生招待のテクニカルカードを見ると、まだまだ“ドリブルの南”と言えるレベルではないと思います。レベルアップのために自主練をしようねと話しました。土日の練習でもドリブルのレベルアップにどの学年も取り組んでください。左右のキックもお願いします。



### 準優勝の賞状と楯

## ビルドアップの目的

『モダンサッカーの教科書』レナート・バルディwith片野道朗では、バルディがビルドアップの目的を以下のように述べています。

……最前線で目一杯外に開いて横幅を作り出しているウイングは1対1の突破で数的優位を作り出すことが最大の仕事です。

グアルディオラ(バルセロナ監督)は、相手のポジションを崩し、フィニッシュに結びつける最大の鍵は1対1でDFを抜き去ることだ考えています。

私たちと話をした時にも、「ビルドアップの目的は、ウイングが1対1で突破を仕掛ける状況を作り出すことだ」とはっきり言っていました。

